

報道関係者 各位

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

11月16日、神奈川県横浜市より、新型インフルエンザに感染した患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

| |
|-------------|
| 記者発表資料 |
| 平成21年11月16日 |
| 健康福祉局健康安全課 |
| 担当部長 岩田 眞美 |
| 電話 671-2434 |
| 671-2463 |

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

本日、医療機関から新型インフルエンザに感染した患者さんがお亡くなりになったとの届出がありました。

お亡くなりなられた方に哀悼の意を表しますとともに、謹んでお悔やみ申し上げます。

報道に際しましては、お亡くなりになられた方及びご遺族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、ご遺族ならびに医療機関への取材は控えていただきますようお願いいたします。

1 患者の概要

横浜市在住の72歳、男性

基礎疾患 糖尿病、心不全、陳旧性心筋梗塞、慢性腎不全

2 経緯

11月 5日 (木) 夕方

発熱(39℃台)、呼吸苦を呈し、基礎疾患のかかりつけである市内の病院へ救急搬送。人工呼吸器を装着。

インフルエンザ迅速検査キットA型陽性。タミフルを投与。

22:00頃 呼吸状態が悪化したため、市内の別の病院に転院。集中治療室で治療。

6日 (金) 11:15頃 入院先の病院から横浜市保健所に報告、遺伝子検査の実施依頼。

18:30頃 横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施したところ、新型インフルエンザ(A/H1N1)と確認。

15日 (日) 0:30頃 集中治療室で治療を行っていましたが、残念ながらお亡くなりになりました。

3 死亡原因

低酸素血症